

令和6年度

ホームページ掲載中

亀久保小学校「あったか日記」2学期



10月18日(金) 「獣医さんとのオンライン授業」

2年生が国語で「どうぶつ園のじゅうい」(うへだ みや 著)という説明文の学習をしました。動物園の獣医さんの出勤から退勤までの一日を読み取っていく教材です。

単元の目標は「読んで考えたことを話そう」です。「いつ どんなことを なんのためにやるのか」を読み取り、浮かんだ疑問や感じたことを表現しながら学習を進めました。

学習の最後に 北海道旭川市にある「旭山動物園」の獣医さんにご協力いただき、獣医さんのお仕事についてさらに詳しくお話を聞き、質問もさせていただきました。



子どもたちも学習を活かしてよい質問をしていました。その中で「仕事をしていて楽しいときは?」→「命が誕生したとき」「動物が死んでしまったときの立ち直り方は?」→「立ち直ることはなかなかできない。特に誕生から世話をした動物のことは忘れられない。でも、どうしてもっと元気で長生きさせてあげられるかを考えるようにしている」といった、命の大切さありがたさにかかわる学び、また、獣医になった動機などキャリア教育につながる学びもありました。教科書では「(間違えて飲み込んだボールペンを)そっと取り出しました」と記載があるだけでしたが、質問に答えて、実際の道具を見せていただき、具体的な理解にもつながりました。子どもたちの感想を聞くのが楽しみです。快く対応していただいた旭山動物園のSさんNさんに感謝でいっぱいです。